

米原万里の「愛の法則」



[米原万里の「愛の法則」 下载链接1](#)

著者:米原万里

出版者:

出版时间:

装帧:

isbn:9788408720409

最初で最後の講演録集

女が本流、男はサンプル！？

なぜ「この人」でなくてはダメなのか？

稀有の語り手でもあった米原万里、最初で最後の爆笑講演集。世の中に男と女は半々。相手はたくさんいるはずなのに、なぜ「この人」でなくてはダメなのかー〈愛の法則〉では、生物学、遺伝学をふまえ、「女が本流、男はサンプル」という衝撃の学説!?を縦横無尽に分析・考察する。また〈国際化とグローバリゼーション〉では、この二つの言葉はけっして同義語ではなく、後者は強国の基準を押しつける、むしろ対義語である実態を鋭く指摘する。

四つの講演は、「人はコミュニケーションを求めてやまない生き物である」という信

念に貫かれている。

作者介绍:

米原万里（よねはらまり）

一九五〇年東京生まれ。作家、エッセイスト。少女時代プラハのソビエト学校で学ぶ。ロシア語会議通訳として多方面で活躍。二〇〇六年五月没。著書に『不実な美女か貞淑な醜女（ブス）か』（新潮文庫、読売文学賞）、『嘘つきアーニャの真っ赤な真実』（角川書店、大宅壮一ノンフィクション賞）、『オリガ・モリソヴナの反語法』（集英社文庫、Bunkamuraドウマゴ文学賞）、『必笑小咄のテクニック』（集英社新書）など多数

目录:

[米原万里の「愛の法則」_下载链接1](#)

标签

日本

随笔

米原万里

女性

评论

[米原万里の「愛の法則」_下载链接1](#)

书评

[米原万里の「愛の法則」_下载链接1](#)